

日本の将来のエネルギーミックスについて考えよう。

1 エネルギーミックスとは？

2 カーボンニュートラルの考え方とは？

3 エネルギー変換効率から考える将来のエネルギー

4 二酸化炭素排出量など環境負荷から考える将来のエネルギー

5 一次エネルギーの安定供給から考える将来のエネルギー

6 経済性から考える将来のエネルギー

7 各発電方法の組み合わせについて考えよう。

8 日本の将来のエネルギーミックスにおいて、最も重要なことは？

9 本時の感想

2年 5組 番 氏名 ()

	発電の仕組み	特徴	エネルギー変換	変換効率	CO2排出量(設備・運用)		課題	分布
					(g/kWh)	発電にかかる費用(円/kWh)		
発電		<ul style="list-style-type: none"> ○石炭・石油・天然ガスなど 【 】を使用する ○発電量を調整しやすい ○建設コストが安い 			石炭	975(88)		
						12.3		
					石油	742(38)		
					天然ガス	608(130)		
発電		<ul style="list-style-type: none"> ○地形や河川を生かして 【 】を建設し、水流を利用する 				11(11)		
						11.0		
発電		<ul style="list-style-type: none"> ○ウランなどの核反応の際に出る熱で水を沸騰させ、発電機を回す 				22(22)		
						10.1		
発電		<ul style="list-style-type: none"> ○風の力を利用してプロペラを回して発電する ○電力変換効率が高く、設置コストが安価 				29(29)		
						21.6		
発電		<ul style="list-style-type: none"> ○太陽光を太陽電池で電力に変換 ○小規模設備でも発電可能 				53(53)		
						24.2		